

読書のすすめ

土岐市図書館

☎1253

テーマ

図書館

土岐市図書館は改装工事を終え、3月25日にリニューアルオープンする予定です。それにちなんで、今回は図書館に関する物語を選びました。図書館を利用する人にまつわるさまざまな物語を楽しんでください。



ローレンツ・パウリ／文『としょかんのよる』（ほるぷ出版）

「としょかんって、なんだ？」文字が読めないキツネは、図書館や本が何なのか知りませんでした。獲物だったはずのネズミが出してくれた本を読むうちに夢中になって引き込まれていきます。本と図書館の楽しさを教えてくれる絵本です。



柏葉幸子／著『つづきの図書館』（講談社）

子どもの頃暮らしていた町で図書館司書になった桃さん。「つづきを知りたい」と尋ねてきたのは、絵本の中から飛び出した裸の王様でした。王様は、昔自分の絵本を読んでいた女の子を探していると言います。不思議で心あたたまるファンタジーです。



マシュー・スケルトン／著『エンデュミオン・スプリング』（新潮社）

「最後の書」を手にした者は全世界を支配できる。ブレイクは追跡者に追われながらも本の謎を追い求めます。舞台は15世紀のドイツと現代のオックスフォードを交錯し、イギリスの図書館や古書に関する知識も楽しめる一冊です。

このシリーズは、これまでに20冊以上出版されていて、「嘘つき村」以外にもおもしろいストーリーがたくさんあります。どの話も最後に驚きのラストが待っているの、先が気になってどんどん読みたくなると思います。
ミステリー、ホラー、SF、ラブコメなど、一冊の中にいろいろなジャンルの話が入っているので、ぜひ一度読んでみてください。

ぼくは特に「たったひとつの嘘」という一冊の中に入っている「嘘つき村」というストーリーがおもしろかったです。宿を探していた若者が、ある村に入ろうとしたところ、旅商人風情の男に「あの村は嘘つき村だ」と教えられます。それでも若者はその村に入って行くのです。が…というお話です。

本を読む時間がないと思っっている人におすすめしたい本があります。それは「ラストで君はまさか！と言おう」シリーズです。たった3分で読み終わるショートストーリーがたくさん入っているので、ちよつと空いた時間に少しずつ読むことができます。

寄稿者募集
おすすめの1冊
教えてください

私の一冊

PHP研究所／著・出版

ラストで君は「まさか！と言おう」



とき読書っこクラブ
妻木小学校5年
波多野 旭さん

4月の休館日

■ 休館日

日	月	火	水	木	金	土	開館時間
						1	▶火～金曜日 10:00～19:00
2	3	4	5	6	7	8	▶土・日曜日、祝日 10:00～17:00
9	10	11	12	13	14	15	※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

3月25日(土) 午前10時 リニューアルオープン

オープニングイベント

場所 土岐川公園 (雨天時は館内)

午前9時45分～ オープニングセレモニー

午前10時15分～ 絵本の読み聞かせ

午前10時45分～ ワークショップ「紙飛行機を飛ばそう」

※トートバッグを先着200人にプレゼント

(整理券を午前9時30分から配布します)